



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2017 年 11 月報

- 国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」
- アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「広げよう ワイズの仲間」
- 北東部長主題 「距離に負けるな北東部 クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「クラブ ファースト」

会 長 横倉 純  
 副 会 長 今澤智代  
 書 記 佐々木絹子  
 会 計 田中京子  
 メネット会長 田村成子  
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内  
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

## <今月の聖句>

「呼びかける声がある。主のために、荒れ野に道を備え、わたしたちの神のために、荒れ地に広い道を通せ。谷は全ての身を起こし、山と丘は身を低くせよ。険しい道は平らに狭い道は広い谷となれ。主の栄光がこうして現れるのを、肉なる者は共に見る」

イザヤ書 第40章3節～5節

## 11月の例会

日 時 : 11月21日(火)

19:00~21:00

会 場 : 仙台YMCA立町会館

2階 会議室

ゲストスピーチ : 伊藤 美智子さん

演 題 : 「いのち輝く子どもたち」

司 会 : 鈴木 陽子

食前感謝 : 工藤 正剛

## 10月例会報告

在籍者	17名
出席者	10名
メイキャップ	1名
ゲスト・ビジター	8名
メネット・コメット	2名
出席率	64.7%
ニコニコ	18,000円



## 巻頭言

### 「クリスマスの準備」

鈴木 陽子

クリスマスは、私が小さい子どもの頃、一年で一番ワクワクした行事でした。なぜなら、夜中にサンタクロースがやってきて、朝になると枕元をお願いしていたプレゼントが届いていたからです。どうにかして寝ないでサンタクロースに会おうと、お菓子をベッドに持ち込んで、弟と一緒に眠らない作戦を立てて頑張ったものの、いつの間にか眠ってしまい… そんなかわいい子ども時代が懐かしいです。私の家でもクリスマス前になると、居間に小さなツリーを飾り、電飾がピカピカしていたのは、なんとなく憶えています。

私は約8年前、アメリカのオレゴン州で10カ月間、ホームステイをしていました。様々な行事を体験しましたが、その中でも、クリスマスはとても楽しい思い出のひとつです。

私がホームステイをしていた家は、当時、子どもが4人と両親の6人家族。クリスマスの準備は、クリスマスの約10日前、サンクスギビングディが終わるとすぐに始ま



ります。私がホームステイしていた家は1軒家。大きなツリーが欲しいということで、まずは、車で数分のところに、松の木がサイズ別に置いてある無人のお店?に行きました。1本180cmくらいで\$15~ サイズが大き



くなるにつれ値段が高くなっていきます。お店には、根っこが切ってある松の木がたくさん並んでいました。そこから好みのものを選び購入します。しかし、私の家族はもっと大きいものがほしかったようで、数日後、近くの町まで車を走らせ、そこで、2mほどの木を\$45で購入しました。「え？こんなに大きいものをどうやって運ぶの？」と思いましたが、小さなトラックで通勤していたパパの車に積んで、ロープで縛って家まで持って帰りました。

家のリビングに運び、水の入ったポットに木を立てて、数日後に飾り付けが始まりました。大きなモミの木に、たくさんの飾り。家族みんなで飾り付けをして完成。てっぺんには、天使を飾りました。さすがに大きい！上部の飾り付けは、踏み台を持ってきて、大人が立って、やっとです。普通の家の中でこんなに大きな木を置いているのは、初めて見ました。クリスマスが終わった後、どのように片づけたのかは、忘れてしまいました。生の木でしたので、翌年に使えるはずがなく… 私のアメリア生活の中で、とても印象深いものでした。

クリスマスツリーのことを書いた当時のブログ⇒ <https://blogs.yahoo.co.jp/kyaa45/21091412.html>

#### 11月強調月間「ワイズ理解/ファミリーファスト」

「ワイズ理解」について、1928年11月10日に大阪のワイズメンズクラブが日本で初めてワイズメンズクラブ国際協会に加盟した。この日を記念してワイズデーとし、今月をワイズ理解の月としている。毎年この日を中心に全国のワイズメンが一斉に行動を起こすことによって、外部の対しPR活動を行うとともに、内部に向けてはクラブの団結、融和をはかることが提案趣旨でした。

実際の活動内容は、各クラブの地域性、特色を考慮して、クラブ、部に一任するという内容です。「ファミリーファスト」について、“Family Fast” いわゆる出来る範囲で断食を家庭内や知人、友人に呼びかけ食事をしないで、その分を献金しようという奉仕活動のことです。

## 10月例会報告

日時：2017年10月17日（火）

会場：仙台YMCA 3階・サービス実習室

出席者：阿部・阿部コメ・小幡・工藤・佐々木・鈴木・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

ゲスト：鈴木伊知郎（宇都宮東）・加藤重雄さん、加藤真子さん、金原道子さん（仙台青葉城）・及川浩美さん、菅野健さん（仙台広瀬川）・日野峻さん（石巻広域）・加藤雄一さん（ホテル製菓専門学校職員）

### ＜例会模様＞

今年は手ぶらで外の空気を吸いながら、芋鍋にありつけたらよいな～と思案、皆で検討するも、会場選定が難しく（予約で満杯等）断念…。すると小幡ワイズから「山形風の芋鍋を作しましょう、私が作ります！」との声が発せられ、一同同意、小幡ワイズを主役として役割分担等がトントンと決められました。

会場は昨年同様に仙台YMCA 3階サービス実習室。司会も主役の小幡ワイズとフル回転の活躍に。開会点鐘、聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、横倉会長よりゲスト参加の皆さんへの感謝と、山形風芋鍋になった経緯が述べられた。ゲストは鈴木北東部長、青葉城クラブからは加藤会長、加藤メネット、金原メネット、広瀬川クラブは及川会長、菅野メン、石巻クラブは日野会長と揃い、それに加藤前担当主事、阿部



めぐみコメントとそれぞれ紹介がありました。

佐々木ウィメンの食前感謝を受け、乾杯。さあ山形風芋鍋のお味は、あちらからもこちらからも「美味しい、美味しい」の声、ウィメン・メネットの皆さんが持参した手作りおにぎりと併せ、しばし舌鼓の時となりました。



アトラクションに9月例会で教えて頂いた性格判断「四魂を知る」を行い、ゲスト各自の該当する性格に（勇・愛・親・智）うなずき、興味を示されました。

鈴木北東部長からは、11月18日に仙台で第2回北東部評議会を行うこと、また、仙台で開催されることになった次期アジア大会を成功させましょう、と挨拶があり、ゲストの皆さんからもそれぞれ簡単に挨拶を頂きました。青葉城クラブ加藤会長からは「まざらいん食堂の支援を仙台3クラブのCS事業として活動できればと考えています」と語られた。前日に楽天イーグルスがクライマックスシリーズ、ファイナル進出が決まり、その話題でも盛り上がっていました。

連絡報告では国際地域協力募金支援、ジャガイモ・カボチャ販売への協力依頼があり、誕生祝いの後、吉田直前会長の閉会挨拶では「ゲストの皆さんご出席ありがとうございました。過日大阪西クラブの例会に出席してきましたが、あちらではゲストが多数で50名ほどの出席者でした。これからもクラブ間の交流を深めて行きたいと思っております。」と述べられ、閉会点鐘にて閉じられた。ニコニコ18,000円。

## 大阪西クラブ10月例会に出席して

吉田 一恵

10月14日（木）ホテルクライトン新大阪で『心に響くフルーツデュエット秀麗』と題して開催されました。2011年3月11日の東日本大震災後に現ペンタゴンDBCの方達から被災地支援の訪問を受けました。私とこのクラブとの出会いはその時の交流会でした。大阪西クラブの畠平雅生さんと隣席したことが始まりです。私は先の見えぬ福島原発事故の放射能汚染を心配する2人の娘家族、総勢7人が約1年近く大阪府吹田市での避難生活でお世話になったこと等の御礼を述べ、3女の家族が吹田市に引越した話を畠平さんにしました。



それ以来、大阪の娘達はこのクラブの例会に招待されたり、今では井上公男さんご夫婦を大阪のお祖父さん、お祖母さんと孫達が言う程、懇意にさせて頂き感謝しております。今回も皆さんに支援頂いたお礼と私の知る範囲での被災地の様子を伝えるため出席しました。

通常は22名位での例会ですが、今回は大阪なかのしまクラブの吉田由実さんと京都ウエストクラブの河合久美子さんのコンサートと言う事で、大野勉西日本区理事を初め7クラブから14名、ゲスト11名の方達で50名の出席者ということでした。

法花敏郎さんの司会で進行、柿島裕会長による開会宣言・点鐘、一同によるワイズソングの合唱、柿島会長の『大阪西クラブは31年目を迎えました。十勝のじゃがいも支援は完売しました。昨年の十勝



の被災の時にボランティアでかぼちゃ磨き等をしてきました。これからも楽しい例会にしようと思っていますので楽しみにして下さい。』等の挨拶がありました。ゲスト等の紹介

そして法花敏郎さんの私の好きな言葉の朗読、西村和雄の食前感謝、晚餐では井上ご夫妻、畠平さんと同席でした。

いよいよ吉田由実さんと河合久美子さんによるフルーツデュエットが始まり初秋の夜に相應しいクラシックのメロデーで心が癒されました。最後に一同で「もみじ」「花は咲く」「昴」を合唱しました。

西ファンドという事で、西日本区理事へ例会前にメネットが販売していた十勝の小豆等の売り上げ金の贈呈がありました。

各委員担当の各種報告、井上公男さんからYMCAには3つ歌がある。今私達が歌っているその3つ目の歌であるお話があり、一同でYMCAの歌を唱歌、柿島会長の閉会点鐘で閉会しました。

その後、コーヒータイム・懇親会の席が設けられていました。

### \*ペンタゴン（五角形・Pentagon）DBCクラブ

大阪西クラブ、神戸西クラブ、京都ウエストクラブ、熊本にしクラブ、東京西クラブ

## 第20回仙台YMCAチャリティゴルフ報告

横倉 純

10月19日（木）記念となる第20回仙台YMCAチャリティゴルフコンペは仙台青葉城クラブ南澤一右ワイズメン実行委員長の頑張りもあり、94名（県外10名）という多数の参加者により開催されました。あいにくの雨模様でしたが、徐々に回復し無事終了できました。私と永井ワイズが参加をし、永井ワイズは第5位という好成績でございました。今年も仙台クラブから賞品提供の支援を頂きましたこと感謝申し上げます。参加費、ペナルティ金、カンパ金併せ全体で60万円を超える額となり、仙台YMCA子ども支援基金への支援等に充てられます。これもワイズメンズクラブの皆さんはもとより、参加者はじめ、ご協賛を頂きました企業、お店、個人の各位、また職員、スタッフの皆さんのご支援ご協力の賜物であります。実行委員長に成り代わり、心から熱く厚く御礼申し上げます。次年度以降も参加してよかったと実感できるチャリティーコンペになりますことを願います。



## 仙台広瀬川クラブ・仙台青葉城クラブ10月例会に出席して

吉田一恵

仙台広瀬川クラブは10月18日（水）、仙台青葉城クラブは10月19日（木）恒例の「メネットナイト」で、仙台YMCAで開催されました。

会長による開会点鐘、一同によるワイズソングの合唱とワイズの信条朗読と進行、おのおの多数のゲストを迎えての例会でした。

仙台広瀬川クラブは「エプロンシアター・キレイ天使とバイキン魔王」と題して、広瀬川クラブのメネットさんの手作りのエプロン、人





形等を使っての手洗いを良くすることを西中田保育園の酒巻綾子先生が演じてくださいました。これからの季節特に外出から帰っての手の洗い方を再認識しました。

エプロンシアターとは？子どもたちを惹きつける秘密、エプロンを舞台に見立て、ポケットから人形を取り出したり、エプロンにつけたりしながら演じる。保育者自身が演じ手となり全身を使って表現できるのが特徴との事でした。広瀬川クラブのメネットさんにはエプロンシアターを仕上げるのに大変なご苦労があったと思いますが続けて欲しいと思いました。

仙台青葉城クラブは「『共生社会』…子どもも高齢者も障がい者も共に生きることを目指して」と題して、シャロームの会 統括施設長 菊地康子さんによる講演でした。心の障がい者（チャレンジド）との出会いがあり、チャレンジドと共に歩む職業事業、特定非営利活動法人シャローム会をご主人と共に立ち上げ、その活動の歩みを海外で行われている同様の活動状況を交えてお話をなさいました。その中で「あなたはそのまま素晴らしい存在です。」「与えられた今、この時が最高として、しっかり心に語りかけること」等、心に響く言葉がありました。康子さんがメネット活動していた頃から地域の中で共に暮らす共生社会の構築を考え邁進していた事が伺われました。

それから、加藤重雄会長から宮城の4クラブでのCS活動としてシャローム会の「まざらいん食堂」に参画してはどうかと言うお話がありました。

また、お楽しみ「モンゴル・ミニライブ」があり、バトル ノモンダライさんによる馬頭琴の演奏でした。モンゴルの大草原に行ってみたくなるような気分になり、癒されました。

例会にお誘い頂き感謝申し上げます。



## 「津波の教え石」 建立除幕式報告

横倉 純

10月28日（土）石巻荻浜地区で「津波の教え石」建立の除幕式があり、吉田ウィメンと出席してきました。

起案家の東京むかでクラブ城井会長のプロデュース、スポンサーはミサワホームのコンビにより、津波の教訓を後世に伝えようとする石碑建立を実行してきておりますが、2013年から石巻広域クラブの清水さんを中心に仙台YMCAも支援に加わり、地元への提案、折衝、交流と進み、2014年3月に東松島市牛網地区に「津波の教え石」が建立され、昨年は石巻雄勝名振地区に建立、石巻荻浜地区が3か所目となりました。

今回はこれまでと違い、荻浜中学の生徒たちがデザインや文言を考案し、住民の皆さんも交え、投票で4案から1案を決定したというものです。それまでに城井さん、清水さん、仙台YMCA村井総主事らが何度も学校に足を運び、子供たちの思いの引き出しに努められ、完成となりました。

今回も東日本区の東日本大震災復興支援募金から支援金が捧げられ、当日は東日本区利根川直前理事はじめ、東京むかでクラブ、東京西クラブ、たんぽぽクラブ、宇都宮東クラブの皆さん、遠くは京都のワイズメンも出席されました。

仙台3クラブ及び石巻広域クラブの「4クラブ連絡会議」の募金からもささやかな支援金が捧げられました。



## 被災地小学生サッカー交流報告

横倉 純



10月22日(日)東北学院大学泉キャンパスにて、今年で4年目となる「被災地小学生サッカー交流」が行われた。参加チームは気仙沼から2チーム、石巻1チーム、閑上1チーム、YMC A選抜2チームの6チームのリーグ戦。ハイライトは多分前日夕の泉キャンパスでの合宿と思われます。初めて親元を離れての夜を迎える子供たちもあり、仲間やリーダーとの交流は、後々までも忘れられぬ一夜となります。

同時に指導者の皆さんとの懇親会があり今年はベルサンピア宮城にて持たれ、私と中川ワイズが参加し、余興に性格判断「四魂を知る」をやってもらい、監督に向いているか、コーチに適任かななどで大いに盛り上がりました。

試合当日、吉田ウィメンも応援に駆けつけてくれましたが、台風21号の影響もあり、あいにくの雨に。グラウンドコンディションも最悪でしたが、それでも子供たちはびしょぬれになりながら元気一杯試合に臨みました。試合時間を短縮し午前で交流試合は終了し、湯のシャワーで体を洗い温め、無事閉会式が行われ、チームごとの順位は無しとなり、各チームからフェアプレーで頑張った選手が選出され表彰がありました。

毎年言われることですが、子供たちはもとより指導者の皆さんからも「どの大会よりも待ち望んでいる大会です、是非来年も開催をお願いします。」と要望があり、再会を約し帰路となりました。



## わたしの好きな言葉

「あかん、あかんよ!!!」

佐々木 絹子

今、孫との会話に、この言葉を使っています。日常生活の中で、すぐに、だめ、だめ、だめだよ!という否定する言葉を使ってしまいます。何かを禁じたとき、好ましくない結果になりそうなとき、無駄だと思うときに出てしまいます。そんな時、「あかん、あかん、あかんよ!」と少し気持ちダメ出しを和らげております。これは方言かな?



## 11月第2例会報告

日時: 2017年11月7日(火) 19:00~20:45

会場: 仙台YMCA立町会館 会議室

出席者: 今澤・佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田



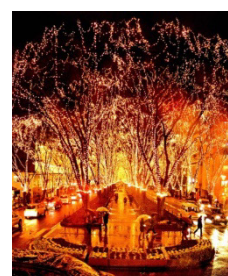
- ① 11月例会は吉田ウィメンの紹介により、元保育士で挿絵にも造詣の深い、伊藤美智子さんを招きスピーチを拝聴することとする。演題は「いのち輝く子供たち」。尚、使用済み切手整理は、それぞれ持ち帰り各自で行うこととする。
- ② 17-18 第2回北東部評議会：11/18（土）仙台YMCA。佐々木・田中・横倉が出席予定。
- ③ 仙台YMCAクリスマス：12/1（金）18:00～市民会館地下1階ホール。チケット一人2枚以上のご協力を。今年から食事提供に携わる方は検便要となり、メネット・ウィメンのご協力を頂く。
- ④ 東日本区メネットの集い：11/25（土）横浜中央YMCA。今回は他の予定等で欠席とする。
- ⑤ 国際地域協力募金：ジャガ芋・カボチャ在庫未だあり、ご協力お願いします。街頭募金は11/23（祝）及び12/23（祝）それぞれ午前・午後実施します。こちらもご協力お願いします。
- ⑥ 11月東日本区ニュースを読み、東日本大震災復興支援募金の現状等を確認する。
- ⑦ 心に障害のある人の就労を支援するNPO法人シャロームの会が行っている「まざらいん食堂」等について現状認識を共有する。（代表者は元、青葉城クラブ会員の菊地茂・康子ご夫妻）
- ⑧ 12月クリスマス例会について種々意見交換を行ったが、日時は定例通り第3火曜日（19日）・19時から、会場は昨年同様YMCA3階のサービス実習室で行うことを確認した。

## 11～12月の主な予定

日程	内容
11月23日（祝）	国際地域協力募金委員会 街頭募金 午前&午後
12月 1日（金）	仙台YMCAクリスマス 於：仙台市民会館 地下展示室 礼拝 18:00 祝会 19:00～
12月 3日（日）	仙台YMCA職員共済会クリスマス 礼拝 15:00～ 受付 14:30～ 於：仙台YMCA立町会館 祝会 17:00～ 受付 16:30～ 於：OCEAN FATARE
12月 4日（月）	仙台ワイズメンズクラブ 第2例会 19:00～
12月19日（火）	仙台ワイズメンズクラブ 第1例会 19:00～
12月23日（祝）	国際地域協力募金委員会 街頭募金 午前&午後

## 編集後記

街中のケヤキの葉が色づき、道路には落ち葉がいっぱい！今年で32回目を迎える定禅寺通の光のページェントは「みんなで灯す、心の明かり」をテーマに、ケヤキ160本に約60万球ものLEDを灯し、幻想的な光の世界を演出するそうです。12月8日（金）には、せんだいメディアテーク前の緑道で点灯式が行われます。毎年このニュースを聞くと年末が近づいてきたなあと感じます。（Y、S）





# YMCA クリスマス

## CHRISTMAS PARTY

### PEACE & SMILE

2017年12月1日 (金)  
18:00~20:30

会場：トークネットホール仙台  
(仙台市民会館) 展示室



ボランティア  
同時募集!



第46回仙台YMCAクリスマス



あなたのクリスマスの願いが  
かないますように!  
May your Christmas wishes come true!

YMCAクリスマスは、こどもから大人まで誰でも気軽に楽しむことができます。日本に来て間もない留学生もたくさん参加しています。お食事やゲームをしながら、イエス・キリストの誕生を祝い、たくさんの新しい友だちを作ってください。

Find new friends at the YMCA Christmas! Kids, seniors, foreign students who just came to Japan, etc. enjoy food, chat and games all together!

#### ☆ 第1部 ☆ クリスマス礼拝 (Service)

クリスマスは、イエス・キリストの誕生を祝う日です。礼拝は、イエスが私たちの世界に生まれた意味や愛の生き方を思い出し、今の私たちがイエスの愛の中でどう生きればよいのかを考える時を与えてくれます。讃美歌を歌い、お祈りをし、献金を捧げます。

Christmas is the day when the birth of Jesus Christ is celebrated. Service reminds us of the birth of Jesus and his way of life and gives us the time to think how we live in Jesus' love.

#### ☆ 第2部 ☆ 交流パーティー (Party)

ご協賛いただいた食事やボランティアによって準備された食事を囲みながら、参加者のみなさんとお話を楽しみましょう。また、ゲーム大会やプレゼント抽選会も楽しいよ。Let's chat with new friends having delicious meals sponsored by hotels and other businesses. Enjoy your time, recreation and lottery!

